This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

6/5/1 DIALOG(R) File 347: JAPIO -(c) 1998 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

04104278 CONTROL SYSTEM FOR MOTOR-DRIVEN BED

JP 5095978 05-095978 PUB. NO.: April 20, 1993 (19930420) PUBLISHED:

INVENTOR(s): OKAYA NOBUHIKO

SUZUKI TSUGIO

APPLICANT(s): PARAMOUNT BED CO LTD [325613] (A Japanese Company or

Corporation), JP (Japan)

03-287071 [JP 91287071] APPL. NO.: October 07, 1991 (19911007) FILED:

[5] A61G-007/00 INTL CLASS:

JAPIO CLASS: 28.2 (SANITATION -- Medical)

JAPIO KEYWORD: R131 (INFORMATION PROCESSING -- Microcomputers &

Microprocessers)

Section: C, Section No. 1095, Vol. 17, No. 429, Pg. 132, JOURNAL:

August 10, 1993 (19930810)

ABSTRACT

PURPOSE: To transmit and to receive a control signal by mounting microcomputors on a remote control switch and a control box.

CONSTITUTION: Microcomputors 15 and 17 are mounted on a remote control switch 9 and a control box 7 and a four-core cable is applied for transmission of a signal and an infrared transmitting and receiving device 11 is applied. In addition, an infrared transmitting and receiving device 11 is provided on the outside of the board of a bed and infrared transmitting and receiving device 11 is provided on a repeater 13 set on the wall face of a sickroom for transmitting and receiving various pieces of information between an nurse station and it. By mounting microcomputors 15 and 17, the four-core cable is enough for the cable to perform multi-functionality. In addition, as infrared rays are utilized as the transmitting and receiving device for the control signal, it is strongly resistant to the disturbance from the outside and in the sickroom wherein the infrared transmitting and receiving device 11 is provided on the repeater 13 on the wall face in the sickroom, either system can be selectively used.

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-95978

(43)公開日 平成5年(1993)4月20日

(51)Int.Cl.5

識別記号 广内整理番号

FΙ

技術表示箇所

A61G 7/00

7720-4C

請求項の数4(全 6 頁) 審査請求 有

(21)出願番号

特願平3-287071

(22)出願日

平成3年(1991)10月7日

(71)出願人 390039985

パラマウントペッド株式会社

東京都江東区東砂2丁目14番5号

(72)発明者 岡谷 信彦

東京都江東区東砂2丁目14番5号 パラマ

ウントペッド株式会社内

(72)発明者 鈴木 次雄

東京都江東区東砂2丁目14番5号 パラマ

ウントペッド株式会社内

(74)代理人 弁理士 三觜 晃司

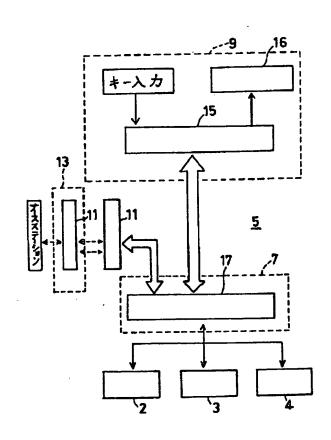
(54)【発明の名称】 電動ベツドのコントロールシステム

(57)【要約】

【目的】 リモコンスイッチおよびコントロールボック スにマイコンを搭載して、制御信号を授受するようにす **8**.

【構成】 リモコンスイッチ9およびコントロールボッ クス7にマイコン15、17を搭載し、信号伝送用とし て4芯のケーブルを適用し、且つ、赤外線送受信器11 を適用する。また、ベッド1のボード10外側に赤外線 送受信器11を設け、病室の壁面12に設置された、ナ ースステーションとの間で諸情報の送受信を行うための 中継器13に赤外線送受信器11を設ける。

【効果】 マイコン15、17の搭載によりケーブルは 4芯程度のもので足り、多機能を実行することができ る。また、制御信号の送受信手段として、赤外線を採用 したので、外乱に強く、また、病室内壁面12の中継器 13に赤外線送受信器11が備え付けられた病室内で は、いずれの方式も、選択使用することができる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 電動ベッドの駆動源としてのモータに 動作制御信号を送出するコントロールボックスと、操作 スイッチを搭載した患者の枕元近傍に設けられるリモコ ンスイッチと、電動ベッドのボード外側に設けられた赤 外線送受信器とを有し、病室等の壁面に設けられ、ナー スステーションと病室内とで諸情報の送受信を行うため の中継器に赤外線送受信器を設け、前記リモコンスイッ チとコントロールボックス、また、コントロールボック スとボード外側に設けられた赤外線送受信器をそれぞれ 10 ケーブルにて接続する構成としたことを特徴とする電動 ベッドのコントロールシステム。

電動ベッドの駆動源としてのモータに 【請求項2】 動作制御信号を送出するコントロールボックスと、操作 スイッチを搭載した患者の枕元近傍に設けられるリモコ ンスイッチと、電動ベッドのボード外側に設けられた赤 外線送受信器とを有し、病室等の壁面に設けられ、ナー スステーションと病室内とで諸情報の送受信を行うため の中継器に赤外線送受信器を設け、ベッド側部およびコ ントロールボックスに赤外線送受信器を設けて前記リモ 20 コンスイッチとコントロールボックスとの間で信号の投 受を行う構成とし、また、前記コントロールボックスと ボード外側に設けられた赤外線送受信器をケーブルにて 接続する構成としたことを特徴とする電動ベッドのコン トロールシステム。

【請求項3】 電動ベッドの駆動源としてのモータに 動作制御信号を送出するコントロールボックスと、操作 スイッチを搭載した患者の枕元近傍に設けられるリモコ ンスイッチと、電動ベッドのボード外側に設けられた赤 スステーションと病室内とで諸情報の送受信を行うため の中継器に赤外線送受信器を設け、前記リモコンスイッ チおよびペッド側部に赤外線送受信器を設け、このペッ ド側部の赤外線送受信器とコントロールボックスとをケ ーブルにて接続し、また、コントロールボックスとボー ド外側に設けられた赤外線送受信器をそれぞれケーブル にて接続する構成としたことを特徴とする電動ベッドの コントロールシステム。

請求項2および3記載のコントロール 【請求項4】 システムにおいて、リモコンスイッチと信号授受をする 40 ための赤外線送受信器をベッド側部に複数設ける構成と したことを特徴とする電動ベッドのコントロールシステ

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は多機能を有する電動ベッ ドにおいて、配線作業等の問題を解決した電動ベッドの コントロールシステムに関するものである。

[0002]

るモータへ動作制御信号を供給する方法としては、操作 スイッチを搭載した患者の枕元近傍に設けられるリモコ ンスイッチのキーイン操作により、モータへ動作制御信 号をコードを介して送信するようにしたコード式リモコ ン方式を採用してきた。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】このため、リモコンに よる制御内容に多機能を持たせようとすると、それを構 成する回路が複雑化し、配線作業が人変なものとなる不 都合が露呈するに至った。 本発明はこのような不都合 を克服するために提案されたものであって、リモコンス イッチおよびコントロールボックスにマイコンを搭載し て、制御信号を授受するようにした電動ベッドのコント ロールシステムを提供することを目的とする。

[0004]

【課題を解決するための手段】前記した課題を解決する ために、木発明は、電動ベッドの駆動源としてのモータ に動作制御信号を送出するコントロールボックスと、操 作スイッチを搭載した患者の枕元近傍に設けられるリモ コンスイッチと、電動ベッドのボード外側に設けられた 赤外線送受信器とを有し、病室等の壁面に設けられ、ナ ースステーションと病室内とで諸情報の送受信を行うた めの中継器に赤外線送受信器を設け、前記リモコンスイ ッチとコントロールボックス、また、コントロールボッ クスとボード外側に設けられた赤外線送受信器をそれぞ れケーブルにて接続する構成としたことを特徴とするも のである。また、本発明は、電動ベッドの駆動源として のモータに動作制御信号を送出するコントロールボック スと、操作スイッチを搭載した患者の枕元近傍に設けら 外線送受信器とを有し、病室等の壁面に設けられ、ナー 30 れるリモコンスイッチと、電動ベッドのボード外側に設 けられた赤外線送受信器とを有し、病室等の壁面に設け られ、ナースステーションと病室内とで諸情報の送受信 を行うための中継器に赤外線送受信器を設け、ベッド側 部およびコントロールボックスに赤外線送受信器を設け て前記リモコンスイッチとコントロールボックスとの間 で信号の授受を行う構成とし、また、前記コントロール ボックスとボード外側に設けられた赤外線送受信器をケ ーブルにて接続する構成としたことを特徴とするもので ある。また、本発明は、電動ベッドの駆動源としてのモ ータに動作制御信号を送出するコントロールボックス と、操作スイッチを搭載した患者の枕元近傍に設けられ るリモコンスイッチと、電動ベッドのボード外側に設け られた赤外線送受信器とを有し、病室等の壁面に設けら れ、ナースステーションと病室内とで諸情報の送受信を 行うための中継器に赤外線送受信器を設け、前記リモコ ンスイッチおよびベッド側部に赤外線送受信器を設け、 このベッド側部の赤外線送受信器とコントロールボック スとをケーブルにて接続し、また、コントロールボック スとボード外側に設けられた赤外線送受信器をそれぞれ 【従来の技術】従来、電動ベッドにおいて、駆動源であ 50 ケーブルにて接続する構成としたことを特徴とするもの 3

である。さらに、前記コントロールシステムにおいて、 リモコンスイッチと信号授受をするための赤外線送受信 器をベッド側部に複数設ける構成としたものである。

[0005]

【作用】リモコンスイッチにキー入力があるとそのキー信号は、所定の制御信号となってケーブルを通じてコントロールボックスに伝送され、モータの駆動制御が行われる。また、制御信号中にナースステーションへの信号が含まれている場合、この信号は、ベッドのボード外側における赤外線送受信器において赤外線信号に変換され、中継器における赤外線送受信器に向けて放射される。そして中継器からは、ベッドからの信号を受信すると同時にナースステーションに送信される。

【0006】また、ベッド側部およびコントロールボックスに赤外線送受信器を設けてリモコンスイッチとコントロールボックスとの間で信号の授受を行う構成とした方式においては、リモコンスイッチにおけるキー信号は、所定の制御信号に変換され、この制御信号はケーブルを通じてベッド側部にある赤外線送受信器に伝達される。この赤外線送受信器において、赤外線信号に変換され、コントロールボックスの赤外線送受信器にて受信される。そして、前記赤外線信号に基づいたモータの駆動制御がなされる。なお、ベッド側部にある赤外線送受信器を複数箇所に設けるようにすれば、リモコンスイッチを扱いやすい位置に接続して使用することができる。

【0007】さらに、リモコンスイッチに赤外線送受信器を設けてコントロールボックスや、中継器と赤外線信号により情報の授受を行う方式にあっては、リモコンスイッチとベッド側部の赤外線送受信器間のデータの送受信を赤外線で行い、ケーブルを介してコントロールボックスに信号を伝送する他、リモコンスイッチから、直接、中継器の赤外線送受信器に赤外線信号を伝送することができる。かかる方式によれば、ベッド内の配線のみですみ、リモコンスイッチはケーブルによる拘束がないので、リモコンスイッチの保管位置は自在である。また、ベッド側部にある赤外線送受信器を複数箇所に設けるようにすれば、リモコンスイッチを扱いやすい位置にて操作することかできる。

【0008】このように、制御信号の送受信手段として、赤外線を採用したので、外乱に強く、また、病室内 40壁面の中継器に赤外線受信器が備え付けられた病室内では、前述のいずれの方式も、選択使用することができる。

[0009]

【実施例】次に、本発明にかかる電動ベッドのコントロールシステムについて、一実施例を挙げ、添付の図面を参照しながら以下説明する。なお、このコントロールシステムには、患者の枕元近傍に設けられるリモコンスイッチ(後述)と駆動源であるモータのコントロールボックスとの信号授受方式で異なる①ワイヤードリモコン方

式、②セミワイヤードリモコン方式、③ワイヤレスリモコン方式を適用することができる。以下、順次説明する。

【0010】先ず、図1に、Φワイヤードリモコン方式 のコントロールシステムを備えた病室内におけるベッド 1を示す。このベッド1は電動ベッドであり、電動ベッ ドの駆動源としてのモータ2、3、4が備えられたもの、 であり、このモータ2~4をコントロールするためのコ ントロールシステム5が設けられている。このコントロ 10 ールシステム5は、モータ2~4と信号線6を介して接 続されたコントロールボックス7と、コントロールボッ クス7から4芯のケーブルからなるコード8を介して接 続された、患者の枕元近傍に設けられるリモコンスイッ チ9を有する。また、ベッド1のボード10外側には、 赤外線送受信器11を設け、病室の壁面12に設置され た、ナースステーションとの間で諸情報の送受信を行う ための中継器13に赤外線送受信器11が設けられる。 前記コントロールボックス7とボード10外側に設けら れた赤外線送受信器11とは、4芯のケーブルからなる コード14にて接続される構成となっている。

【0011】ここで前述のロワイヤードリモコン方式の コントロールシステム5について、図2にブロック図を 示し、さらに詳述する。すなわち、リモコンスイッチ9 にはマイコン15が内蔵されている。 なお、このマイコ ン15は、図示はしないが、中央処理装置(CPU)、メ モリ(ROM、RAM)、そして入出力装置(I/Oボー ト)とから基本的に構成されたものである。すなわち、 マイコン 15はリモコンスイッチ9におけるキー信号を 取り込んでシリアルデータに変換したり、表示手段16 に表示信号を供給する一方、コード8を介してコントロ ールボックス7に制御信号として送信する機能を有す る。前記コントロールボックス7はリモコンスイッチ9 同様、マイコン17を具備し、モータ2~4に駆動制御 信号を供給したり、モータ2~4の動作状態にかかる信 号を取り込んだり、ポード10外側における赤外線送受 信器11にナースステーションへ伝達すべき信号を供給 する機能を有する。前記ボード10外側における赤外線 送受信器11において、赤外線信号に変換され、中継器 13における赤外線送受信器11に送信する構成であ

【0012】以上のような構成のワイヤードリモコン方式のコントロールシステム5において、リモコンスイッチ9にキー入力があるとそのキー信号は、マイコン15によりシリアルデータに変換され、コード8を通じてコントロールボックス7のマイコン17に伝送され、モータ2~4に駆動制御信号が供給されてモータ2~4の駆動制御が行われる。また、前記コントロールボックス7のマイコン17はモータ2~4の動作状態にかかる信号を取り込み、コード8を通じて前記リモコンスイッチ9のマイコン15に出力してその信号を所定の表示信号に

変換して表示手段16に表示させることにより、患者 は、モータ2~4の動作状態を把握することができる。 さらに、モータ2~4の動作状態にかかる信号や、キー 信号は、コード14を通じてベッドのボード10外側に おける赤外線送受信器11に伝達され、赤外線送受信器 11において赤外線信号に変換され、中継器13におけ る赤外線送受信器11に向けて放射される。そして中継 器13からは、これらの信号を受信すると同時にナース ステーションに送給されるので、ナースステーションで ドの状態をも監視することができる。

【0013】次に、図3にベッド側部およびコントロー ルボックス7に赤外線送受信器11を設けてリモコンス イッチ9とコントロールボックス7との間で信号の授受 を行う構成の②セミワイヤードリモコン方式を採用した コントロールシステム20について説明する。なお、こ の実施例において、前述の実施例を構成する構成要素と 実質的に同機能の構成要素には、同符号を付して説明を 省略する。

【0014】このコントロールシステム20では、ベッ ド1側部およびコントロールボックスフに赤外線送受信 器11を設けて前記りモコンスイッチ9とコントロール ボックス7との間で信号の授受を行う構成としたもので ある。また、前記赤外線送受信器11は、ベッド1側部 の両側に設けられ、患者側の都合により、リモコンスイ ッチ9のコード8を選択的に接続する構造となってい

【0015】また、かかるコントロールシステム20の ブロック図を図4に示すと、リモコンスイッチ9におけ 1側部の赤外線送受信器11、この赤外線送受信器11 にて赤外線信号に変換されてコントロールボックス7に おける赤外線送受信器11を介してマイコン17に取り 込まれるようになっている。

【0016】したがって、セミワイヤードリモコン方式 を採用したコントロールシステム20においては、リモ コンスイッチ9におけるマイコン15によりシリアルデ ータに変換されたキー信号は、コード8を通じてベッド 1側部にある赤外線送受信器 11に伝達され、この赤外 線送受信器11において、赤外線信号に変換され、コン 40 トロールボックス7の赤外線送受信器11に取り込まれ る。そして、マイコン17からモータ2~4へ供給さ れ、キー信号に基づいたモータ2~4の駆動制御がなさ れる。

【0017】さらに、図5に図ソイヤレスリモコン方式 のコントロールシステム30を示す。このコントロール システム30では、リモコンスイッチ9に赤外線送受信 器11を設けてコントロールボックス7や、中継器13 と赤外線信号により情報の投受を行う構成となってい る。この場合、ベッド1側部にある赤外線送受信器11 50 テムのセミワイヤードリモコン方式の一実施例を示す図

は、コントロールボックス7と赤外線送受信器11の延 長コード31により接続される構造となっている。ま た、図6に示すように、リモコンスイッチ9と、中継器 13とは、直接的に赤外線送受信器11により、信号の 授受が可能な構成となっている。

【0018】かかる方式によれば、リモコンスイッチ9 とベッド1側部の赤外線送受信器11間のデータの送受 信を赤外線で行い、延長コード31を介してコントロー ルボックス7に信号を伝送する他、リモコンスイッチ9 は患者の監視だけでなく、その患者の使用しているペッ 10 から、直接、中継器13の赤外線送受信器11に赤外線 信号を伝送することができる。このため、ベッド1内の 配線のみですみ、リモコンスイッチ9はコード8による 拘束がないので、リモコンスイッチ9の保管位置は自在 である。

> 【0019】以上、種々の方式を列挙し説明したが、い ずれにしても、リモコンスイッチ9およびコントロール ボックス7にマイコン15、17を搭載して信号の授受 と共に信号処理を行うようにしたので、ケーブルは4芯 程度のもので足り、多機能を実行することができる。ま た、制御信号の送受信手段として、赤外線を採用したの で、外乱に強く、また、病室内壁面12の中継器13に 赤外線送受信器11が備え付けられた病室内では、前述 のいずれの方式も、選択使用することができる。

[0020]

【発明の効果】以上の通り、本発明によれば、(1)のワ イヤードリモコン方式、②セミワイヤードリモコン方 式、30ワイヤレスリモコン方式のいずれにおいても、シ リアルデータ通信としているため、ケーブルの芯数を減 ずることができると共に複雑な制御信号(ナースステー るマイコン15からの信号は、コード8を通じてベッド 30 ションとの通信、ベッド状況、モータトラブル等のデー タ)の送受信が可能である。また、 (2)制御信号を光に より行うため、ノイズに強い。また、(3)コントロール ボックスと、リモコンスイッチとの配線が不要であるた め、組み付け作業効率が良好であり、コントロールボッ クスと、リモコンスイッチとが独立構成されているの で、故障が少なく、メインテナンス性も良い。また、 (4)制御信号の送受信部を複数設けることで、リモコン スイッチの差し込み箇所を選択できる。また、(5)固定 制御ボードをベッドフレームに取り付けても、リモコン スイッチとの併用が可能である。さらに、(6)ベッド周 辺の状況に合わせて、方式の選択が可能である。

[0021]

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明にかかる電動ベッドのコントロールシス テムのソイヤードリモコン方式の一実施例を示す図であ

【図2】図1に示す電動ベッドのコントロールシステム の構成を示すプロック図である。

【図3】本発明にかかる電動ベッドのコントロールシス

である。

【図4】図3に示す電動ベッドのコントロールシステム の構成を示すブロック図である。

【図5】本発明にかかる電動ベッドのコントロールシス テムのワイヤレスリモコン方式の一実施例を示す図であ る.

【図6】図5に示す電動ベッドのコントロールシステム の構成を示すブロック図である。

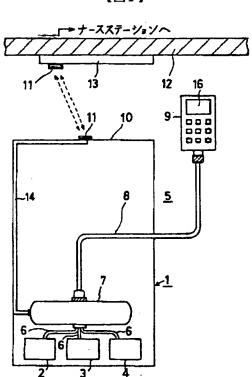
【符号の説明】

ベッド 1 2, 3, 4 モータ

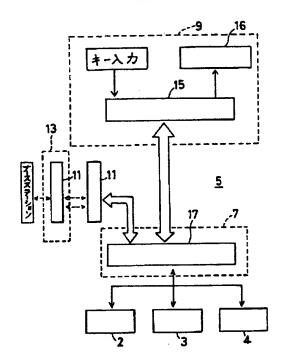
【図1】

コントロールシステム 5, 20, 30 信号線 6 コントロールボックス 7 8,14 コード リモコンスイッチ 9 ボード 10 赤外線送受信器 11 壁面 12 13 中継器 10 15,17 マイコン 表示手段 16

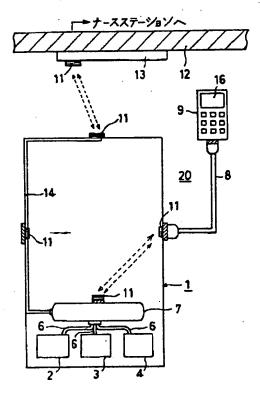
8



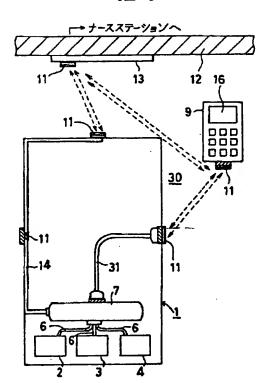
【図2】



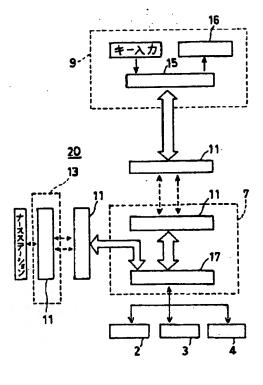
【図3】



【図5】



[図4]



【図6】

